

事務事業名 成東城跡公園維持管理事業

政策:01 暮らしを支える快適なまちづくり

施策:04 都市の整備

基本事業:99 施策の総合推進

部名:都市建設部

課名:都市整備課

計画年度	年度 ～ 年度	事業区分	継続	会計区分	普通会計	
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）		2 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
成東城跡公園		【施設内容】 ・広場(202.0㎡)、園路(785.6m)、東屋(2棟)、ベンチ(12基)、テニスコート(2面)、水飲(1ヵ所)、管理人室・倉庫 ・便所(1棟)、便所(1ヵ所)、浄化槽(一式)				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）		施設使用料（テニスコート） 272件 241,290円				
快適で安全な公園が維持管理される		修繕料 418,425円				
		公園管理委託料 4,510,763円				
		内 樹木管理業務委託 2,310,000円				
		内 その他業務委託 6件 2,200,763円				
		公園用地借地料（10,373.3㎡神社用地） 159,300円				
		維持保全工事 3件 2,516,536円				
4 活動指標・成果指標・事業費の推移						
区分	指標名称	単位	20年度実績	21年度実績	22年度当初	25年度目標値
活動指標①	除草・樹木の剪定等実施件数	件	6	7	6	-
活動指標②	施設修繕・工事件数	件	3	3	0	-
成果指標①	維持管理上の不具合・トラブル件数	件	7	0	0	-
成果指標②						
事業費		千円	8,919	7,906	8,357	
うち一般財源		千円	8,634	7,665	8,224	
5 目的妥当性						
☐ 法定受託事業である（根拠法令→） ☒ 妥当である ☐ 妥当性が低い		不特定多数の住民等が利用し、かつ必需的な事業であるので、市の役割と考える。				
6 上位の基本事業への貢献度						
☐ 貢献度大きい（理由→） ☐ 貢献度ふつう（理由→） ☐ 貢献度小さい（理由→） ☒ 基礎的事務事業		公園は都市機能の一つであり、本事業は施策に貢献する。				
7 対象や意図の妥当性、費用対効果の検討						
☐ 対象や意図を見直し、費用対効果を上げることができる ☒ 対象や意図の見直しはできない ☐ その他		都市公園を快適で安全に維持管理する事業であるため、対象や意図を見直すことはできない。				
8 有効性（成果状況）						
☒ あがっている ☐ どちらかといえばあがっている ☐ あがっていない		計画的に剪定及び除草等実施したことで快適な空間・安全性の向上が図れ成果はあがっている。 今後も予算の範囲内で計画的に施設等の維持管理を実施し、不具合・トラブルが発生しない様に、努めます。				
9 有効性（成果向上余地）						
☐ 成果向上余地・大 ☐ 成果向上余地・中 ☒ 成果向上余地・小・無し						
10 事業の再編成						
☒ 類似の事業があり、再編成できる ☐ 類似の事業はあるが、再編成できない ☐ 類似の事業はない		他の公園管理事業と再編し、維持管理経費の削減を検討する。				
11 効率性（コスト削減の方法）						
☒ ある ☐ ない		他の公園管理事業と再編し、維持管理経費の削減を検討する。				